

科目番号	52004	分類	基礎助産学	履修者	高度実践助産コース	学年	1	
科目名	助産栄養学特論 (Advanced Midwifery Nutrition)						1	配当セスター 通年
							1	
担当者	○佐藤 いずみ 他1名	区分	助産師免許取得プログラム	必修	単位	1	時間数	15
授業の概要および目標						学位授与の方針との関連		
<b>【概要】</b> 妊娠・分娩・産褥期の母親と乳幼児の健康と食生活を栄養学的側面から理解し、栄養マネジメントについての考え方を修得する。また、個別及び集団での保健指導ができる基礎的能力を身につける。  <b>【目標】</b> 1. 健康な妊娠・出産・育児が行える女性の心と体作りのための食事のあり方の基礎知識を説明できる。 2. 妊産婦と乳児に対する具体的な献立を考え指導ができる。 3. 離乳食指導案を作成できる。						○	1. 自律して自然分娩の支援ができる能力	
						○	2. 院内・院外助産システムを担うことができる能力	
						○	3. 女性の生涯にわたる健康を支援できる能力	
							4. 産褥期の救急時に対応できる能力	
						○	5. 他職種と連携・協働し、質の高い助産ケアを提供できる能力	
							6. 研究・開発能力	
							7. 倫理的意思決定能力	
<b>授 業 計 画</b>								
回	内 容						担当教員	
第1回	出産適齢期の食生活の現状と栄養・食事指導						佐藤 他1名	
第2回	妊娠期の栄養アセスメントと栄養管理							
第3回	産褥・授乳期の栄養アセスメントと栄養管理							
第4回	乳汁栄養の栄養上の特性と問題点、補完食の進め方							
第5・6回	妊婦に対する健康教育指導の実際①（食事指導）							
第7・8回	産婦に対する健康食事指導の実際②（食事指導）							
事前・事後学習	事前学習：授業計画の内容をもとに、各自自習した上で授業に臨むこと。 事後学習：配布資料を復習する。また、場合によってはレポートを課す。 単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に組み合わせること。							
評価の方法	筆記試験（70%）調理実習への取り組み(30%)							
参考図書・資料等	◎助産学講座3 母子の健康科学 第6版 我部山キヨ子他 医学書院 ○恵谷ゆり、他：こどもの心と体の成長・発達に良い食事Ⅰ妊娠期・乳児期—こども病院の医師と栄養士による食育レシピ— 参考図書は適宜紹介する。  ◎は授業の必携図書のため購入を必要とする。							
備 考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。 フィードバックは適宜行う。							